

【令和 6 年度】

第 3 回

飯田市国民健康保険運営協議会

資 料

- 1 令和 6 年度飯田市国民健康保険特別会計の状況（決算見込） (P 1)
- 2 令和 7 年度飯田市国民健康保険特別会計予算（素案）（事業勘定） (P 3)
- 3 令和 7 年度県による費用額見込み (P 6)
- 4 国保 保険給付費（療養給付・療養・高額）の毎月の推移 (P 8)
- 5 国民健康保険税の課税限度額の見直し及び低所得者に係る
国民健康保険税の軽減判定所得の見直し (P 9)
- 6 国民健康保険特別会計の今後について (P10)
- 7 飯田市国民健康保険診療所条例の一部改正について (P11)
- 8 令和 7 年度飯田市国民健康保険特別会計予算（素案）（直診勘定） (P12)
- 9 特定健康診査等実施状況について (P13)

令和 7 年 2 月 12 日

飯田市こども未来健康部保健課

令和6年度飯田市国民健康保険特別会計 決算見込

(単位:千円)

歳入

科 目			予算現額 (A)	3月補正 (B)	補正後予算 (C)	決算見込 (D)	比較 (D)-(C)	執行率 (D)/(C)	R05決算 (E)	R06-R05 (D)-(E)
1国民健康 保険税	国民健康保険税	医療給付費分現年課税分	1,018,900	10,027	1,028,927	1,028,927	0	100.0%	1,075,576	△ 46,649
		後期高齢者支援金分現年課税分	425,096	5,418	430,514	430,514	0	100.0%	445,988	△ 15,474
		介護納付金分現年課税分	154,554	3,860	158,414	158,414	0	100.0%	162,455	△ 4,041
		医療給付費分滞納繰越分	11,169	0	11,169	12,226	1,057	109.5%	17,070	△ 4,844
		後期高齢者支援金分滞納繰越分	4,594	0	4,594	4,958	364	107.9%	7,051	△ 2,094
		介護納付金分滞納繰越分	2,004	0	2,004	2,908	904	145.1%	4,496	△ 1,587
		小計	1,616,317	19,305	1,635,622	1,637,947	2,325	100.1%	1,712,637	△ 74,690
	退職被保険者等 分 【R6科目廃止】	医療給付費分滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0%	84	△ 84
		後期高齢者支援金分滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0%	26	△ 26
		介護納付金分滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0%	30	△ 30
		小計	0	0	0	0	0	0.0%	139	△ 139
	計		1,616,317	19,305	1,635,622	1,637,947	2,325	100.1%	1,712,776	△ 74,829
2国庫支出 金	国庫補助金	制度関係業務準備事業費補助金	7,545	38	7,583	7,583	0	100.0%	40	7,543
		出産育児一時金補助金	0	0	0	0	0	0.0%	164	△ 164
	計		7,545	38	7,583	7,583	0	100.0%	204	7,379
3県支出金	県負担金・補助金	保険給付費等交付金(普通交付金)	5,959,574	△ 28,998	5,930,576	5,930,575	△ 1	100.0%	5,944,518	△ 13,943
		保険給付費等交付金(特別交付金)	99,890	304	100,194	100,194	0	100.0%	101,618	△ 1,424
	計		6,059,464	△ 28,694	6,030,770	6,030,769	△ 1	100.0%	6,046,136	△ 15,367
4財産収入			1,399	0	1,399	1,399	0	100.0%	1,391	8
5繰入金	一般会計繰入金	保険基盤安定繰入金(税軽減分)	237,800	△ 16,425	221,375	221,375	0	100.0%	234,861	△ 13,486
		保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	127,189	18,299	145,488	145,488	0	100.0%	152,191	△ 6,703
		職員給与と費等繰入金	130,164	9,730	139,894	139,894	0	100.0%	114,289	25,605
		出産育児一時金繰入金	19,333	0	19,333	15,346	△ 3,987	79.4%	12,560	2,786
		財政安定化支援事業繰入金	28,211	2,819	31,030	31,030	0	100.0%	29,938	1,092
		その他一般会計繰入金	306	0	306	306	0	100.0%	2,150	△ 1,844
		未就学児均等割保険税繰入金	3,873	△ 351	3,522	3,522	0	100.0%	3,595	△ 73
		産前産後保険税繰入金	690	532	1,222	1,222	0	100.0%	116	1,106
		小計	547,566	14,604	562,170	558,183	△ 3,987	99.3%	549,700	8,483
	基金繰入金		126,470	△ 24,217	102,253	102,253	0	80.9%	92,258	9,995
	計		674,036	△ 9,613	664,423	660,436	△ 3,987	99.4%	641,958	18,478
6繰越金	純繰越金		55,105	0	55,105	99,672	44,567	180.9%	100,521	△ 849
7諸収入			10,677	41,344	52,021	54,043	2,022	103.9%	61,685	△ 7,642
歳 入 合 計			8,424,543	22,380	8,446,923	8,491,849	44,926	100.5%	8,564,670	△ 72,821

歳 出

(単位:千円)

科 目			予算現額 (A)	3月補正 (B)	補正後予算 (C)	決算見込 (D)	不用額 (C)-(D)	執行率 (D)/(C)	R5決算 (E)	R6-R5 (D)-(E)
1総務費			137,709	9,730	147,439	147,439	0	100.0%	114,631	32,808
2保険給付 費	療養諸費	療養給付費	4,950,919	131,892	5,082,811	5,082,811	0	100.0%	5,108,717	△ 25,906
		療養費	56,192	5,099	61,291	61,291	0	100.0%	60,136	1,155
		審査支払手数料	20,478	△ 888	19,590	19,590	0	100.0%	20,082	△ 492
	高額療養費	高額療養費	930,813	△ 164,587	766,226	766,226	0	100.0%	752,550	13,676
		高額介護合算療養費	1,171	△ 514	657	657	0	100.0%	885	△ 228
	移送費	移送費	1	0	1	0	1	0.0%	0	0
	小計		5,959,574	△ 28,998	5,930,576	5,930,575	1	100.0%	5,942,369	△ 11,794
	出産育児諸費	出産育児一時金	29,000	0	29,000	23,019	5,981	79.4%	18,808	4,211
	葬祭諸費	葬祭費	6,400	0	6,400	6,450	△ 50	100.8%	5,950	500
	結核精神諸費	結核精神給付金	16,775	0	16,775	15,533	1,242	92.6%	15,777	△ 244
	傷病手当諸費	傷病手当金	0	0	0	0	0	0.0%	75	△ 75
	小計		52,175	0	52,175	45,002	7,173	86.3%	40,610	4,392
	計		6,011,749	△ 28,998	5,982,751	5,975,577	7,174	99.9%	5,982,980	△ 7,403
3事業費納 付金	医療給付費分		1,345,087	0	1,345,087	1,345,087	0	100.0%	1,432,231	△ 87,144
	後期高齢者支援金等分		604,669	0	604,669	604,669	0	100.0%	610,672	△ 6,003
	介護納付金分		199,531	0	199,531	199,531	0	100.0%	196,329	3,202
	計		2,149,287	0	2,149,287	2,149,287	0	100.0%	2,239,232	△ 89,945
5保健事業費	特定健康診査等事業費		63,988	0	63,988	44,632	19,356	69.8%	41,707	2,925
	保健事業費		19,097	0	19,097	12,287	6,810	64.3%	11,743	544
	計		83,085	0	83,085	56,919	26,166	68.5%	53,450	3,469
6基金積立金			1,399	0	1,399	1,399	0	100.0%	1,391	8
8諸支出金			41,314	41,648	82,962	66,214	16,748	79.8%	73,315	△ 7,101
歳 出 合 計			8,424,543	22,380	8,446,923	8,396,835	50,088	99.4%	8,464,998	△ 68,163

【歳入歳出差引残高】 95,014

【単年度収支】 △ 105,512

令和7年度飯田市国民健康保険特別会計予算（素案）事業勘定

歳入

(単位:千円)

科 目			本年度当初(A)	前年度当初(B)	比較(A)－(B)	対当初比
1国民健康保険税	国民健康保険税	医療給付費分現年課税分	979,575	1,018,900	△ 39,325	96.1%
		後期高齢者支援金分現年課税分	409,864	425,096	△ 15,232	96.4%
		介護納付金分現年課税分	152,460	154,554	△ 2,094	98.6%
		医療給付費分滞納繰越分	12,226	11,169	1,057	109.5%
		後期高齢者支援金分滞納繰越分	4,958	4,594	364	107.9%
		介護納付金分滞納繰越分	2,004	2,004	0	100.0%
	計		1,561,087	1,616,317	△ 55,230	96.6%
2国庫支出金	国庫補助金	制度関係業務準備事業費補助金	0	0	0	－
3県支出金	県負担金・補助金	保険給付費等交付金(普通交付金)	5,701,868	5,959,574	△ 257,706	95.7%
		保険給付費等交付金(特別交付金)	102,484	99,890	2,594	102.6%
	計		5,804,352	6,059,464	△ 255,112	95.8%
4財産収入			1,302	1,399	△ 97	93.1%
5繰入金	一般会計繰入金	保険基盤安定繰入金(税軽減分)	227,100	237,800	△ 10,700	95.5%
		保険基盤安定繰入金(保険者支援分)	132,922	127,189	5,733	104.5%
		職員給与費等繰入金	149,548	126,966	22,582	117.8%
		出産育児一時金繰入金	18,666	19,333	△ 667	96.5%
		財政安定化支援事業繰入金	28,234	28,211	23	100.1%
		その他一般会計繰入金	286	306	△ 20	93.5%
		未就学児均等割保険税繰入金	4,175	3,873	302	107.8%
		産前産後保険税繰入金	667	690	△ 23	96.7%
		小計	561,598	544,368	17,230	103.2%
	基金繰入金		143,226	126,470	16,756	113.2%
計		704,824	670,838	33,986	105.1%	
6繰越金	純繰越金		95,014	55,105	39,909	172.4%
7諸収入			9,721	10,677	△ 956	91.0%
歳 入 合 計			8,176,300	8,413,800	△ 237,500	97.2%

歳 出

(単位:千円)

科 目			本年度当初(A)	前年度当初(B)	比較(A)-(B)	対当初比
1総務費			149,548	126,966	22,582	117.8%
2保険給付費	療養諸費	療養給付費	4,791,118	4,950,919	△ 159,801	96.8%
		療養費	54,988	56,192	△ 1,204	97.9%
		審査支払手数料	18,984	20,478	△ 1,494	92.7%
	高額療養費	高額療養費	835,793	930,813	△ 95,020	89.8%
		高額介護合算療養費	984	1,171	△ 187	84.0%
	移送費	移送費	1	1	0	100.0%
	小計		5,701,868	5,959,574	△ 257,706	95.7%
	出産育児諸費	出産育児一時金	28,000	29,000	△ 1,000	96.6%
	葬祭諸費	葬祭費	6,600	6,400	200	103.1%
	結核精神諸費	結核精神諸費	16,654	16,775	△ 121	99.3%
	小計		51,254	52,175	△ 921	98.2%
	計		5,753,122	6,011,749	△ 258,627	95.7%
3事業費納付金	医療給付費分		1,372,668	1,345,087	27,581	102.1%
	後期高齢者支援金等分		581,058	604,669	△ 23,611	96.1%
	介護納付金分		193,335	199,531	△ 6,196	96.9%
	計		2,147,061	2,149,287	△ 2,226	99.9%
5保健事業費	特定健康診査等事業費		65,178	63,988	1,190	101.9%
	保健事業費		18,914	19,097	△ 183	99.0%
	計		84,092	83,085	1,007	101.2%
6基金積立金			1,302	1,399	△ 97	93.1%
8諸支出金			41,175	41,314	△ 139	99.7%
歳 出 合 計			8,176,300	8,413,800	△ 237,500	97.2%

国保特会の事業基金、繰越金及び事業費納付金の推移（H29～）

年度	基金残高 A	増減	繰越金 B	増減	A+B	増減	事業費納付金	増減
H28	361,108,133		773,416,566		1,134,524,699		国保改革前	
H29	561,539,096	200,430,963	537,082,585	-236,333,981	1,098,621,681	-35,903,018	国保改革前	
H30	678,668,315	117,129,219	262,985,088	-274,097,497	941,653,403	-156,968,278	2,458,553,335	
R01	624,811,053	-53,857,262	110,188,167	-152,796,921	734,999,220	-206,654,183	2,565,496,741	106,943,406
R02	628,218,698	3,407,645	128,536,771	18,348,604	756,755,469	21,756,249	2,257,665,923	-307,830,818
R03	630,525,103	2,306,405	142,343,538	13,806,767	772,868,641	16,113,172	2,251,715,977	-5,949,946
R04	576,019,765	-54,505,338	100,520,968	-41,822,570	676,540,733	-96,327,908	2,281,122,911	29,406,934
R05	485,152,276	-90,867,489	99,671,752	-849,216	584,824,028	-91,716,705	2,239,231,832	-41,891,079
R06	384,298,276	-100,854,000	95,014,000	-4,657,752	479,312,276	-105,511,752	2,149,285,172	-89,946,660
R07	242,374,276	-141,924,000	0	-95,014,000	242,374,276	-236,938,000	2,147,059,383	-2,225,789

※各年度末の基金残高及び繰越金

は見込額

↑ R7.1.15県通知（確定係数）

県による費用額見込

【一般被保険者】

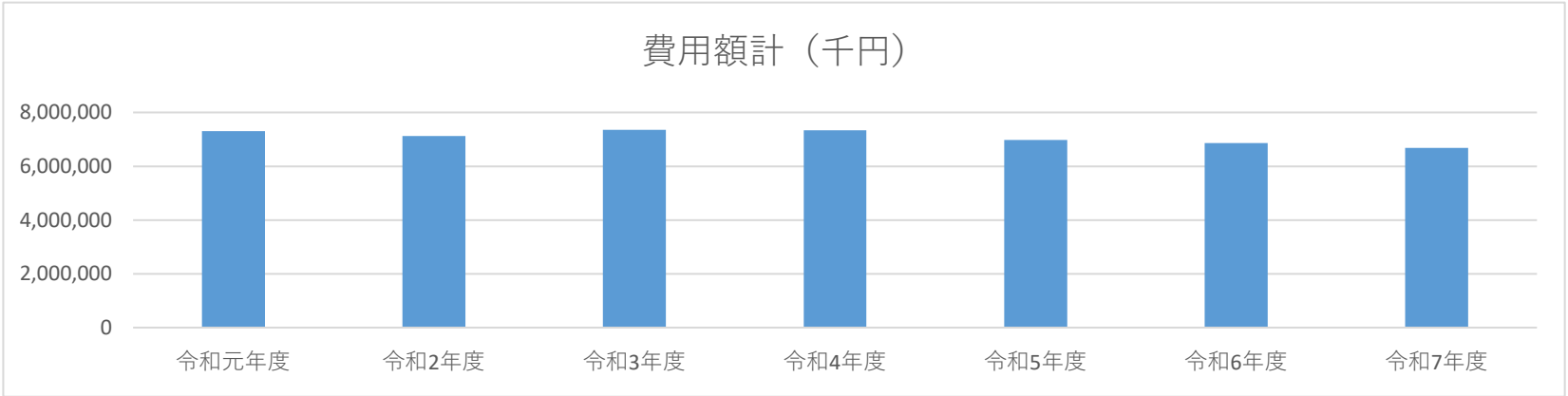
区 分		費用額	対前年比
1人当たり額	令和5年度	円 388,620	% 100.26
	令和6年度(見込み)	408,301	105.06
	令和7年度(見込み)	409,014	100.17
総 額	令和5年度	千円 6,976,118	% 95.01
	令和6年度(見込み)	6,863,542	98.39
	令和7年度(見込み)	6,681,649	97.35

区 分		被保険者数(人)	対前年比(%)
令和5年度		17,951	94.76
	令和6年度(見込み)	16,810	93.64
	令和7年度(見込み)	16,336	97.18

▼県による費用額等の推移

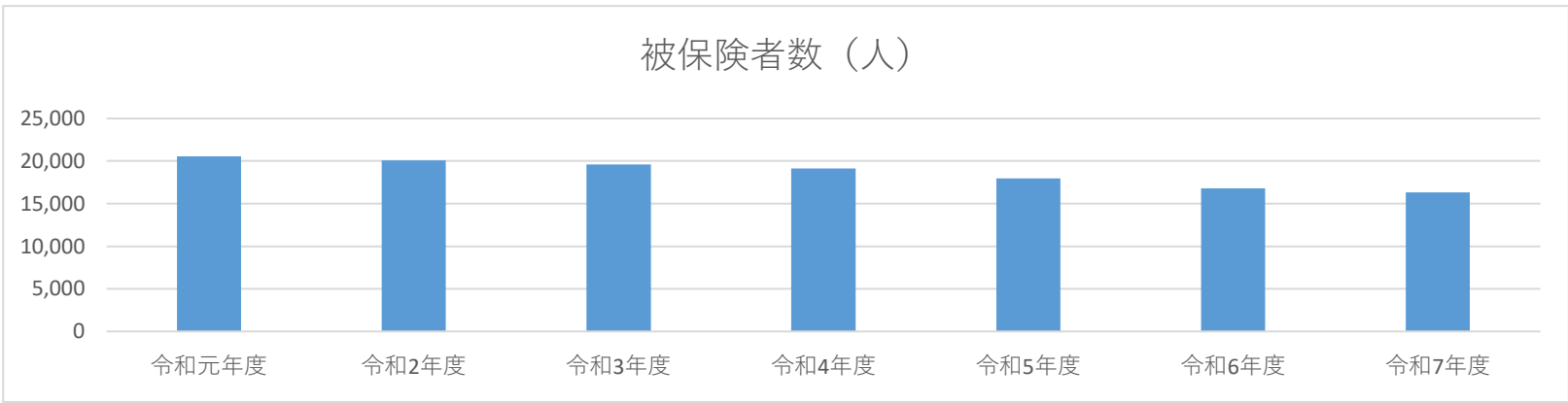
○費用額（千円）

						見込み	見込み
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般	7,292,401	7,121,476	7,354,430	7,342,248	6,976,118	6,863,542	6,681,649
退職	16,683	46	0	0	0	0	0
計	7,309,084	7,121,522	7,354,430	7,342,248	6,976,118	6,863,542	6,681,649
	差額	-187,562	232,908	-12,182	-366,130	-112,576	-181,893



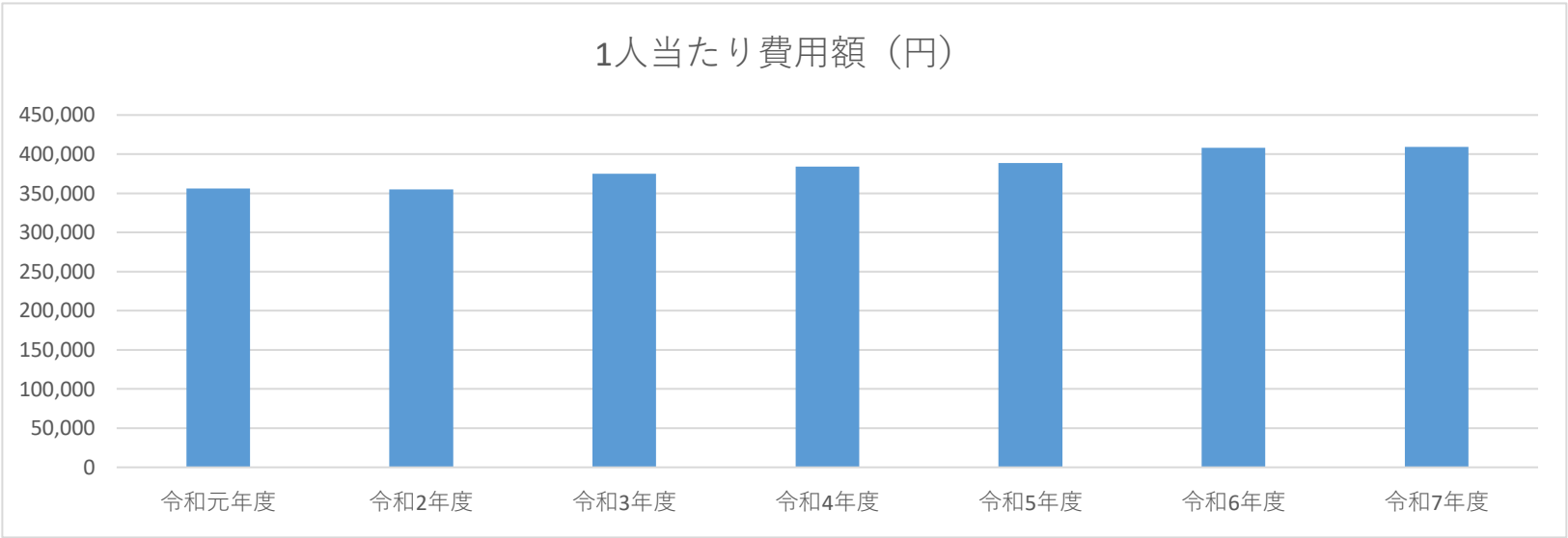
○被保険者数（人）

						見込み	見込み
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般	20,483	20,061	19,625	19,128	17,951	16,810	16,336
退職	46	0	0	0	0	0	0
計	20,529	20,061	19,625	19,128	17,951	16,810	16,336
	差額	-468	-436	-497	-1,177	-1,141	-474



○1人当たり費用額（円）

						見込み	見込み
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般	356,022	354,991	374,748	383,848	388,620	408,301	409,014
退職	362,674	#DIV/0!	0	0	0	0	0
計	356,037	354,993	374,748	383,848	388,620	408,301	409,014
	差額	-1,044	19,755	9,100	4,772	19,681	713



国民健康保険特別会計の今後について

国の「保険料水準統一加速化プラン（第2版）令和6年6月26日」、長野県の「長野県国民健康保険運営方針（令和6年3月）」により、国民健康保険税（料）の統一に係る検討が進められております。

	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
1 保険料水準の統一	長野県では、事業費納付金の算定において、長野県国民健康保険運営方針により、令和4年度から令和9年度の6年間かけて二次医療圏（飯田下伊那）での医療費指数の統一を進めています。														
2 子ども・子育て支援金制度						国の少子化対策として、令和8年度から保険料（税）に子ども・子育て支援納付金課税額が追加されます。									

1 保険料水準の統一の意義（国の「保険料水準統一加速化プラン（第2版）令和6年6月26日」）

・平成30年度の国保制度改革後、都道府県内の保険給付を管内の全市町村、全被保険者で支え合う仕組みになっており、都道府県内のどこに住んでいても、同じ保険給付を、同じ保険料負担で受けられるのが望ましいため、同じ所得水準・同じ世帯構成であれば同じ保険料負担となるよう、保険料水準の統一を進めて行く必要がある。

2 「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」の施行

・国は、(1)ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化、(2)全てのこども・子育て世帯を対象とする支援の拡充、(3)共働き・子育ての推進に必要な費用に充てるため、医療保険者（市町村国保等）から子ども・子育て支援納付金を徴収する。

飯田市国民健康保険診療所条例の一部改正（飯田市国民健康保険南信濃診療所の設置）
について

1 改正の目的

令和7年3月竣工予定の「飯田市国民健康保険南信濃診療所」を国民健康保険法に基づく診療所として設置するため、飯田市国民健康保険診療所条例（昭和39年飯田市条例第40号）の一部を改正する。

2 診療所の名称及び位置

名称 飯田市国民健康保険南信濃診療所

位置 飯田市南信濃和田434番地1

3 診療日等

(1) 診療日、診療時間

- ・月曜日及び水曜日 午前9時から正午まで、午後2時から午後4時30分まで
- ・木曜日及び土曜日 午前9時から正午まで

(2) 執務医の体制

- ・月、水、土(週2.5日) 山路 研二 医師
- ・木(週0.5日) 鷲山 久之 医師

曜日	月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00 ～正午	休診	9:00 ～正午	9:00 ～正午	休診	9:00 ～正午	休診
午後	2:00 ～4:30	休診	2:00 ～4:30	休診	休診	休診	休診
執務医	山路医師	—	山路医師	鷲山医師	—	山路医師	—

4 条例改正案

別添資料のとおり

5 今後の予定

- ・令和7年飯田市議会第1回定例会に、飯田市国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例の制定についての議案提出を予定する。
- ・令和7年3月31日に、診療所の竣工を予定する。
- ・県等への必要な手続きを経て、令和7年6月以降の開業を予定する。

令和7年度飯田市国民健康保険特別会計予算（素案）直診勘定

歳入（当初予算）

(単位:千円)

科 目			本年度当初(A)	前年度当初(B)	比較(A)－(B)	対前年比
1繰入金	一般会計繰入金	一般会計繰入金	3,455	2,508	947	137.8%
	事業勘定繰入金	事業勘定繰入金	1,500	1,500	0	100.0%
2繰越金	繰越金	繰越金	10	10	0	100.0%
3診療収入	外来収入	国民健康保険診療報酬収入	4,149	100	4,049	4149.0%
		社会保険診療報酬収入	3,137	100	3,037	3137.0%
		後期高齢者診療報酬収入	17,571	700	16,871	2510.1%
		その他診療報酬収入	10	10	0	100.0%
		一部負担金収入	6,997	249	6,748	2810.0%
		介護報酬収入	1	1	0	100.0%
	計		31,865	1,160	30,705	2747.0%
4諸収入	雑入	特定健康診査等受託料	3,036	0	3,036	皆増
		雑入	34	22	12	154.5%
歳 入 合 計			39,900	5,200	34,700	767.3%

歳出

(単位:千円)

科 目				本年度当初(A)	前年度当初(B)	比較(A)-(B)	対前年比
1総務費	施設管理費	一般管理費		28,915	4,570	24,345	632.7%
		人件費	報酬	17,462	10	17,452	174620.0%
		旅費	普通旅費	15	0	15	皆増
		需用費		1,395	464	931	300.6%
			消耗品費	262	50	212	524.0%
			燃料費	203	20	183	1015.0%
			光熱水費	821	300	521	273.7%
			修繕料	109	94	15	116.0%
		役務費		659	205	454	321.5%
			通信運搬費	477	126	351	378.6%
			手数料	25	25	0	100.0%
			保険料	157	54	103	290.7%
		委託料		5,888	2,672	3,216	220.4%
			浄化槽管理業務	219	219	0	100.0%
			施設清掃等業務	186	123	63	151.2%
			施設設備保守点検業務	458	0	458	皆増
			システム保守業務	742	270	472	274.8%
			検査業務	630	0	630	皆増
			廃棄物処理業務	67	20	47	335.0%
			医療機器等環境設定業務	1,506	0	1,506	皆増
			診療業務	2,080	2,040	40	102.0%
		使用料		516	75	441	688.0%
			テレビ受信料	58	25	33	232.0%
			事業用機材等借上料	448	40	408	1120.0%
			清掃用具使用料	10	10	0	100.0%
		工事費	工事費	1,447	315	1,132	459.4%
		備品購入費	事業用備品	620	300	320	206.7%
		負担金		913	529	384	172.6%
			歯科医師会	100	100	0	100.0%
			連合施設	75	29	46	258.6%
			医師会	338	0	338	皆増
			直営診療施設運営費	400	400	0	100.0%
2医業費	医業費	医業費		10,985	630	10,355	1743.7%
		(機械器具費) 需用費	修繕料	30	30	0	100.0%
		(衛生材料費) 需用費	医薬材料費	10,455	100	10,355	10455.0%
		役務費	手数料	10	10	0	100.0%
		委託料	技工委託料	490	490	0	100.0%
歳出合計				39,900	5,200	34,700	767.3%

特定健康診査等実施状況について

1 保健事業実施計画（データヘルス計画）について

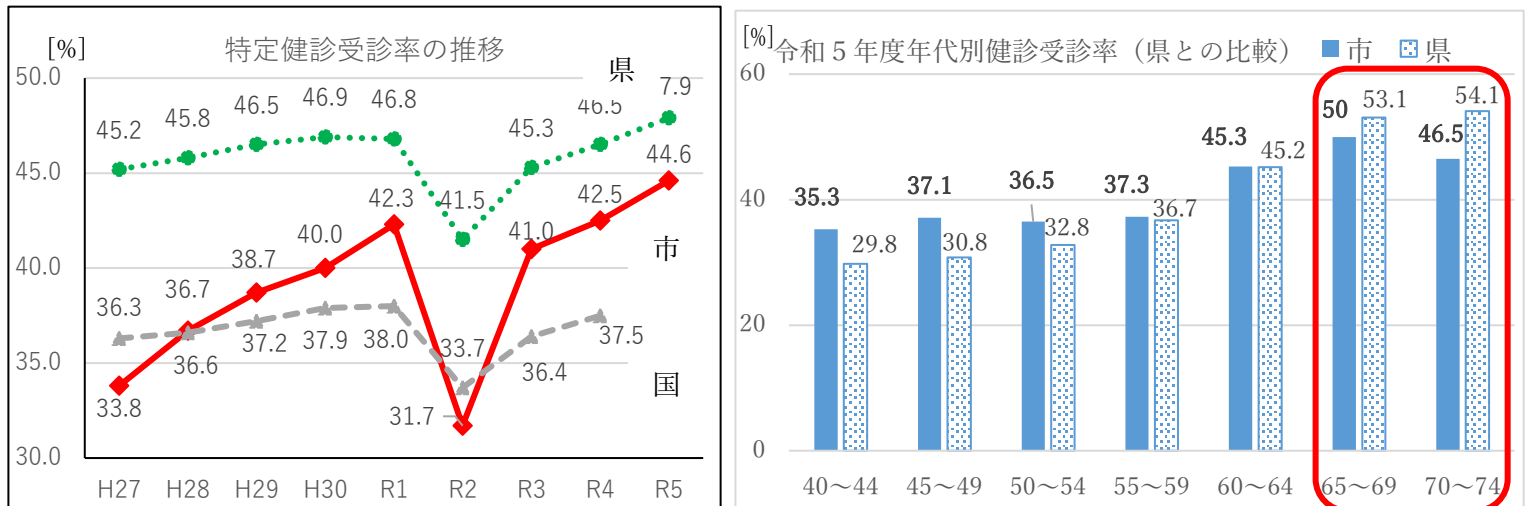
国の方針において各保険者は、健診やレセプト等の健康・医療費情報を分析して、加入者の健康保持増進のために保健事業の実施計画の策定が求められています。飯田市では昨年度策定した「第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）」に基づき、健康寿命の延伸や医療費適正化を目指して生活習慣病の発症や重症化予防の保健事業に取り組んでいます。

2 特定健康診査の実施状況

(1) 概要

飯田市国保では、生活習慣病（高血圧症・糖尿病・脂質異常症など）の発症・重症化予防のために、特定健康診査（以下「特定健診」という）を実施しています。特定健診の内容は、血液検査・尿検査・診察・問診・心電図・眼底検査などです。これは、国が保険者に実施を定める年に一度の健診であり、個人の健康を守るだけでなく、健診受診率などの評価により、国から国保に支給される交付金の金額にも影響します。

(2) 特定健診受診状況



令和5年度の特定健診受診率は44.6%（法定報告最終版県内63位/79保険者）で、令和5年度の目標値である45%には届きませんでした。前年度より2.1%上昇しました。（図1）

受診率を年代別にみると、40～60歳代前半においては県の受診率を上回っています。課題である65歳以上の受診率は、県と比較するとまだまだ低い状況です。（図2）

(3) 受診率向上の取組

飯田市国保では、土曜日や午後などの健診機会の拡大、健診の受診勧奨、医療機関等への健診実施・データ提供の依頼、特定健診と前立腺がん、大腸がん等のがん検診との同時受診などを行い、受診率の向上に取り組んでいます。令和7年度についても、この取組を継続します。

ア 医療機関からの検査データ提供依頼

65歳以上の方のうち約6割は定期的に通院していることから市内医療機関を訪問し、受診率向上に向けた協力依頼を行いました。令和5年度は医療機関から208件のデータ買取をさせていただきました。

イ 39歳以下への取組み

若年期から健診を受けて自己の健康や体の状態について考えていただき、継続的な健診受診の意識づけとするため、これまで申込制であった39歳以下国保のうち35～39歳国保加入者全員へ受診券を送付しました。その結果39歳以下の受診者は令和5年度43名でしたが、令和6年度は188名と増加しました。

ウ 健診未受診者への受診勧奨

新規で対象になった 40 歳の方や国保へ加入された方、前年度に健診受診された方、生活習慣病が重症化するリスクの高い方を対象に、それぞれに効果的な方法（電話、訪問、通知）で健診受診勧奨を行いました。【実績：12 月末までに延べ 5,501 回】

エ インセンティブ事業

令和 5 年度検査結果データ（職場健診、医療機関での検査結果等）提出者へお礼の品（「ほっ湯アップル」入場券）と共に今年度のデータ提出の依頼を実施しました。【実績：159 名】
健診受診者から抽選 100 名の方に、「域産域消の食育店（25 店舗）」「ほっ湯アップル」で使用可能なクーポンを送付しました。

3 特定健診後の保健指導の実施状況について

(1) 概要

特定健診の結果から、飯田市では国が定める「特定保健指導」の他に、「生活習慣病重症化予防対象者への保健指導」、「その他の保健指導」を実施しています。

※特定保健指導の対象者：腹囲（もしくは体重）が基準以上で、さらに血圧・糖・脂質のいずれかの数値が基準以上の方（高血圧・糖尿病・脂質異常症のいずれかで内服中の方は除く）

(2) 特定保健指導実施状況

表 2 特定健診・保健指導実施結果集計表（県集計）総計

表 1 令和 5 年度特定保健指導終了率（法定報告最終版）

	対象者	終了者	終了率	県終了率
積極的支援	123	82	66.7%	34.5%
動機付け支援	336	262	78.0%	60.6%
合計	459	344	74.9%	53.2%

		R1	R2	R3	R4	R5
前年度メタボ該当で、今年度メタボ該当・予備軍ではなくなった者の割合	市	10.5	7.8	12.1	11.1	10.6
	県	11.0	9.2	11.1	11.0	10.5
前年度メタボ予備軍で、今年度メタボ該当・予備軍ではなくなった者の割合	市	20.2	11.2	21.6	21.4	18.4
	県	20.1	17	20.3	21.1	19.4

特定保健指導に該当する方には、2 回以上の継続した保健指導を実施しました。保健指導終了率は 74.9%（県内 30 位/79 保険者）とデータヘルス計画の目標値 75%をわずかに下回りましたが県の 53.2%に比べ高率で維持しています。（表 1）また、メタボリックシンドローム該当者の改善率は約 10%、予備群の改善率は約 20%で推移しています。（表 2）

(3) 生活習慣病重症化予防対象者への保健指導

表 3 データヘルス計画のターゲットとなる疾患が医療費に占める割合

市町村名	総医療費	一人あたり医療費	中長期目標疾患				短期目標疾患			(中長期・短期) 目標疾患医療費計	
		金額	腎		脳	心	糖尿病	高血圧	脂質異常症		
			慢性腎不全 (透析有)	慢性腎不全 (透析無)	脳梗塞 脳出血	狭心症 心筋梗塞					
飯田市	61億6541万5090円	28,357	3.89%	0.25%	2.57%	1.14%	6.77%	3.60%	2.51%	12億7804万3240円	20.73%
同規模平均	1兆2423億1043万4620円	30,604	4.20%	0.30%	2.06%	1.39%	5.64%	2.95%	2.04%	2309億1639万5690円	18.59%
県	1486億9652万4180円	28,472	4.29%	0.22%	2.21%	1.17%	5.55%	2.96%	2.04%	274億1501万6510円	18.44%
国	9兆1954億1290万2750円	28,443	4.24%	0.30%	2.00%	1.39%	5.30%	2.75%	1.98%	1兆6506億1960万4950円	17.95%

表 4 重症化予防対象者の評価

項目	R5年度 (有所見率)	R6年度健診結果(R6.12月抽出分まで)			
		改善	変化なし	悪化	健診未受診
HbA1c 6.5%以上	430 (7.5%)	73 (17.0%)	116 (27.0%)	36 (8.4%)	205 (47.7%)
R4→R5	(R4)7.5%	24.4%	37.9%	9.8%	27.9%
Ⅱ度高血 圧以上	249 (4.3%)	96 (38.5%)	23 (9.2%)	5 (2.0%)	125 (50.2%)
R4→R5	(R4)5.1%	54.4%	15.8%	0.7%	29.2%
LDL-C 160以上	434 (7.6%)	136 (31.3%)	101 (23.3%)	22 (5.1%)	175 (40.3%)
R4→R5	(R4)10.5%	51.5%	19.3%	3.3%	26.0%

国保の一人あたり医療費は同規模・県・国に比べ低いですが、令和 5 年総医療費に占めるデータヘルス計画のターゲットとなる疾患の割合は、糖尿病(6.77%) 高血圧症(3.60%) 脂質異常症(2.51%) 脳血管疾患 (2.57%)で、同規模・県・国に比べ高くなっています。（表 3）

ア 高血圧症

データヘルス計画の優先的な健康課題である脳血管疾患の減少と重症化予防のため、高血圧者への保健指導に取り組みました。Ⅱ度高血圧（160/100）以上（163名）のうち131名に実施し、また服薬なし（94名）のうち受療につながった方は34名（36.2%）でした。（R7.1月現在）

血圧リスク第3層（Ⅰ度高血圧で心血管病リスクが高い）該当者50名中46名へも保健指導を実施し、受診につながった方は11名です。

イ 糖尿病

糖尿病重症化予防実施プログラムにより対象者を抽出し対象者へ保健指導を実施しました。

未治療者へは糖尿病保健指導情報提供書を作成し医療機関受診を勧め、その後も継続的に関わりました。【HbA1c 7以上の者：98名中91名へ保健指導実施】

ウ 脂質・腎機能

・男性 LDL-C 180 mm/Hg 以上の方 51名へ保健指導を実施。

・eGFR45未満（69歳以下）eGFR40未満（70歳以上）、尿蛋白2+以上の方 63名へ保健指導実施。

エ 重症化予防対象者の評価

令和5年度にⅡ度高血圧（160/100）以上、HbA1c 7.0以上、LDL 160以上に該当した方の令和6年度健診の結果改善率は、血圧 38.5%、HbA1c 17.0%、LDL 31.3%でした。（表4）データの維持改善率が上がるよう、引き続き保健指導に取り組むと同時に、健診未受診者も4～5割いることから重症化予防対象者への健診受診勧奨を継続して行っています。

（4）その他の保健指導

上記以外で保健指導が必要と判断した方へは、集団健診後の結果説明会を案内し保健指導を実施しました。また、今年度初めて特定健診を受診された方へは、原則として全員に保健指導を実施し、初年度から丁寧な関わりを行うことで継続した受診につながるよう取り組んでいます。

集団健診を受診した年度末74歳の方に対しては、翌年後期高齢者医療制度に移行しても継続的に受診できるよう、健診の受診券を送付しました。

今後も健康課題の解決に向け、生活習慣病の発症・重症化を予防できるよう、データヘルス計画に沿って実施評価しながら取り組んでいきたいと思います。